広報たかのす

秋空にこだまして



'92 11/1

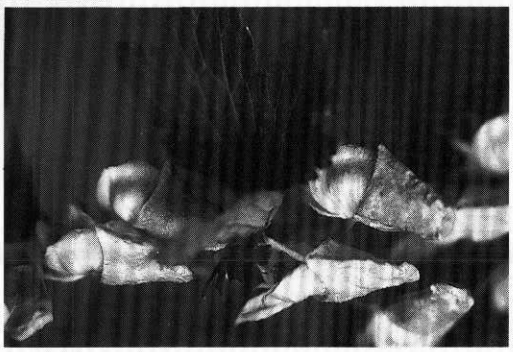
四季の野草

ゆうがぎく（きく科）



◀秋の白い野菊。紺色の「のこんぎく」とともに秋の菊の代表種

▼おくとりかぶと（きんぽうげ科）猛毒。花は青紫でたいへん美しい。全草に有毒成分を含む



〔佐戸岱　阿部達雄さん〕

1・日　若者のまちづくりフェスティバル'92（10：30～農林体育館）
2・月　秋田県農業共済大会（10：30～ファルコン）ほか
3・火　AKT「クボタ民謡お国めぐり」（13：00～ファルコン）ほか
4・水　物故者追悼会（13：00～浄運寺）ほか
5・木　褒賞授与並びに閉会式（13：00～ファルコン）ほか
6・金
7・土　立冬
8・日　秋田内陸縦貫駅伝大会（阿仁町～鷹巣町役場）
9・月
10・火
11・水
12・木
13・金
14・土　閉庁日
15・日　七五三
16・月
17・火
18・水
19・木
20・金
21・土
22・日　小雪
23・月　勤労感謝の日
24・火
25・水
26・木
27・金
28・土　閉庁日
29・日
30・月

種苗交換会会期

11月１日号の目次

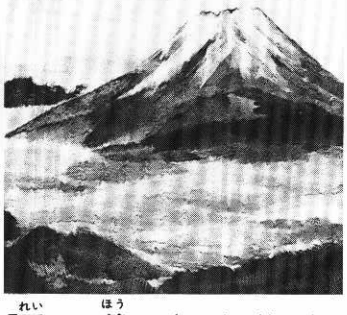
■ 四季の野草…… 2
■ 鷹巣町文化祭…… 4
■ 平成４年度上半期財政白書…… 6
■ 平成４年度鷹巣町芸術文化奨励賞…… 8
■ ゆかいななかま…… 10
　鷹巣短歌会／広報クイズほか
■ まちの話題…… 12
　松尾航空局長が講演ほか
■ 健康広場…… 14
　町民駅伝大会優勝チーム紹介ほか
■ 暮らしの情報…… 17
　年金講習会のお知らせほか
■ 秋の火災予防運動…… 20

〔表紙のことば〕



例年より３週間ほど早い、10月10日～12日に開催された第24回鷹巣町文化祭。今年のテーマは「翔たく世界、広がる文化」。実りの秋に披露された歌や踊り、各種の展示は訪れた人々の心をなごませてくれた。（表紙は「まっかな秋を歌う七音会ジュニアコーラスの子どもたち）

〔４、５面に関連記事〕



「霊峰（れいほう）」（ちぎり絵：色紙）
上関　知代さん（あけぼの町）

人口と世帯数

９月30日現在
住民基本台帳による

	前月比
総人口	23,554人（19人増）
男	11,322人（11人増）
女	12,232人（８人増）
出生	28人　転入　48人
死亡	17人　転出　40人

（職権消除 男１人 女２人含む）

世帯数 7,361世帯（12世帯増）

翔たく世界 広がる文化

カメラスケッチ

10月10日～12日

第24回鷹巣町文化祭

第二十四回鷹巣町文化祭が、十月十日から十二日までの三日間、盛大に開催されました。例年は十一月三日の文化の日を中心に開催されていますが、今年は十月三十日から十一月五日までの会期で、第一一五回秋田県種苗交換会が当町で行われるため、一足早く開催されたものです。今年のテーマは、「翔たく世界・広がる文化」。たかのす風土館では民謡まつりや邦雅祭、音楽祭などに日頃の練習の成果を存分に披露されました。また中央公民館では、生け花展や書道展、写真展などに多くの作品が展示されました。三日間のもようをご紹介いたします。



中央公民館ホールでは生け花展や書道展、写真展に多くの作品が展示されました。

◀「これはお見事!!」



▶風土館には幼児の作品が展示「僕の書いた絵どこにあるかなァ」



▶期間中の腹ごしらえの場所はやっぱりここで



◀中央公民館健康相談室では健康展。「あなたもたばこがやめられる」コーナーでフムフム



▲ 初春三番叟（さんばそう）を披露する千川貴綾会がこのおめでたい文化祭を表現しています。



▲ 最近は老人から若人まで幅広い年齢層に普及してきた大正琴。独特の哀愁で観客の心をなごませてくれました。



▲ 音楽祭での混声合唱団
自慢の喉を披露してくれました



▶ 「かわいいー」と大歓声の中一生懸命踊るこの子は四歳です。

カメラスナップ



▲ 詩吟の友は、心の友をモットーに心の健康づくりに精進しています。空城流、鷹巣吟修会の皆さんです。



▲ 大人から子どもまで踊ることを楽しみに練習しています。鷹巣文化の幅の広さがうかがえます。



▶ 息の合った鷹小金管バンド

町の財政事情はどうなっているのでしょうか。
町では町民の皆さんに町の財政事情を知っていただくために毎年２回、一般会計、特別会計の執行状況を公表しています。
このほど平成4年度上半期（４年４月１日～９月30日）までの結果が11月１日公表されましたのでお知らせします。

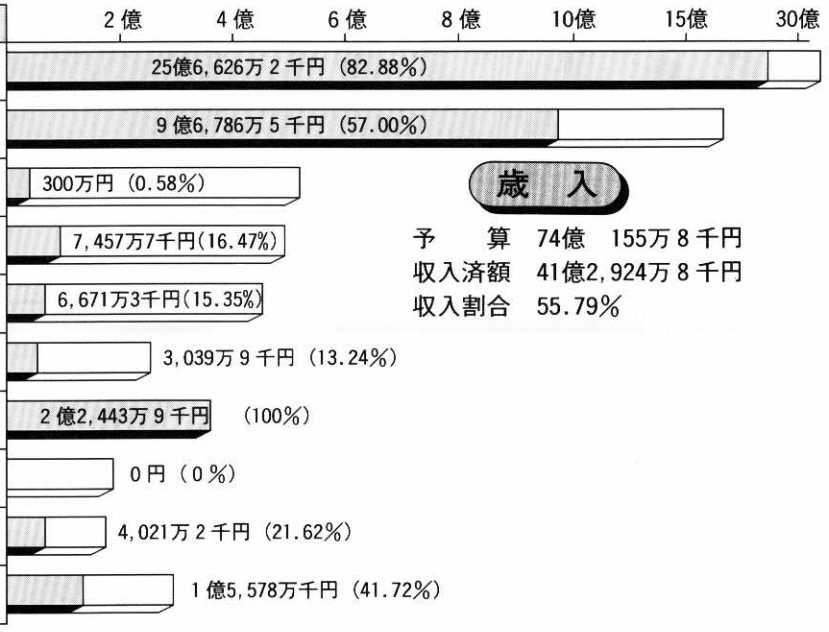
グラフで見る町の台所

財政白書

（平成４年上半期）

一般会計執行状況

項目	予算	
地方交付税	30億9,641万8千円	25億6,626万２千円（82.88%）
町税	16億9,786万4千円	９億6,786万５千円（57.00%）
町債	５億1,460万円	300万円（0.58%）
国庫支出金	４億5,277万6千円	7,457万7千円(16.47%)
県支出金	４億3,474万2千円	6,671万3千円(15.35%)
諸収入	２億2,951万4千円	3,039万９千円（13.24%）
繰越金	２億2,443万9千円	２億2,443万９千円（100%）
繰入金	１億9,177万3千円	０円（０%）
地方譲与税	１億8,600万円	4,021万２千円（21.62%）
その他（使用料、分担金等）	３億7,343万2千円	１億5,578万千円（41.72%）



歳入

予算　74億　155万８千円
収入済額　41億2,924万８千円
収入割合　55.79%

教育費	15億7,928万円	６億3,201万７千円（40.02%）
衛生費	９億4,492万7千円	１億7,938万３千円（18.98%）
民生費	９億4,075万7千円	３億4,371万２千円（36.54%）
総務費	８億9,133万9千円	４億515万9千円(45.46%)
公債費	７億4,704万円	3億7,074万円(49.63%)
土木費	７億4,441万円	2億2,943万9千円(30.82%)
農林水産業費	５億6,386万5千円	１億4,206万２千円（25.19%）
商工費	２億9,004万2千円	２億2,867万1千円（78.84%）
消防費	２億8,891万4千円	１億5,196万３千円（52.6%）
その他（災害復旧議会、労働費等）	４億1,098万4千円	１億2,025万8千円（29.26%）

歳出

予算　74億　155万８千円
支出済額　28億　340万４千円
支出割合　37.88%



12月25日完成がまたれる東保育園

町民の負担状況（9月末現年度分調定額から）

直接税	町民税個人分	6億5,513万2千円	町民1人当たり	1世帯あたり
	町民税法人分	8,809万4千円	65,682円	210,172円
	純固定資産税	7億8,127万　円		
	軽自動車税	2,258万2千円		
	合計	15億4,707万8千円		
間接税	町たばこ税	4,941万円	2,098円	6,712円

（9月末人口23,554人、世帯数7,361世帯）

国民健康保険税	5億6,087万4千円	68,374円	155,798円

（9月末加入保険者数8,203人、加入世帯数3,600世帯）

特別会計執行状況

（単位千円）

合計区分	予算現額	収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
国民健康保険事業	1,347,150	569,890	42.30	519,052	38.53
老人保健事業	1,766,463	758,497	42.97	760,296	43.04
簡易水道事業	177,653	57,321	32.27	50,417	28.38
と畜場事業	33,077	16,306	49.30	14,128	42.71
土地取得事業	5,594	895	16.00	0	0
下水道事業	225,434	40,853	18.12	86,842	38.52
学校給食事業	249,002	101,957	40.95	98,001	39.36
財産区(坊沢・綴子・栄・七日市)	19,452	123,737	636.11	1,026	5.27
合計	3,823,825	1,669,456	43.66	1,529,762	40.01

平成四年度鷹巣町芸術文化奨励賞・花壇・ひまわりコンクール

晴れの受賞おめでとうございます

平成四年度の鷹巣町芸術文化奨励賞授賞式が十月十一日、たかのす風土館で行われ、次の十四人の方が表彰されました。

また十月には花壇コンクールとひまわりコンクールの授賞式が行われましたので、受賞者の方々をご紹介します。

なお、ひまわりコンクールについては九月一日号「まちの話題」で紹介しています。

芸術文化奨励賞

■大衆芸能部門

▽前田ヨシエ（川口）＝日本民謡協会全国大会優勝

■洋画部門

▽佐々木笑美子（宮前町）＝秋田県美術展覧会入選

▽戸沢易造（前山）＝秋田県美術展覧会入選

▽津谷市太郎（坊沢街道町）＝秋田県美術展覧会入選

▽佐藤智章（材木町）＝秋田県美術展覧会入選

▽藤本孝子（あけぼの町）＝秋田県美術展覧会入選

▽中島政人（舟見町）＝秋田県美術展覧会入選

▽高坂明寿（坊沢相善）＝秋田県美術展覧会入選

▽山口文子（大町）＝秋田県美術展覧会入選

▽佐藤史子（松葉町）＝秋田県美術展覧会入選

▽戸嶋千穂子（舟見町）＝秋田県美術展覧会入選

▽高橋イヨ（舟場）＝秋田県美術展覧会入選

▽川口岩雄（堂ケ岱）＝秋田県美術展覧会入選

特別功労賞

■俳句部門

▽藤嶋正人（坊沢街道町）＝秋田県短詩型文芸大会俳句の部一位　秋田県知事賞受賞　鷹巣俳句会創立ののち二十年にわたる指導に尽力

花壇コンクール受賞者

▽町長賞＝田中自治会・婦人部　▽町議会議長賞＝野草子ども会（元町）　▽教育長賞＝近藤敏子（旭町）　新田中町内会　▽中央公民館長賞＝大堤子ども会　高村岱子ども会・若妻会　▽花いっぱい運動推進協議会長賞＝夕やけ子ども会（大町）　照内京子（太田）　▽努力賞＝6団体・個人　▽奨励賞＝7団体・個人

第6回「ふるさと広場」開かれる

町社会福祉協議会などが主催の「第六回ふるさと広場」が十月十七日、交流センターを会場に開かれ、多彩な催しで賑わいました。

ふれあい広場は、身障者やお年寄りと健常者が交流を図ることによって、福祉に対する理解を深めてもらおう、という趣旨で行われているものです。

この日は、館内外の出店や催しのいずれもが多くの参観者で盛況。午後からの「演芸大会」でも大きな笑い声が湧き起こっていました。

▼身障者や体力の弱いお年寄りの介護は、りくつはわかっていてもいざやってみるとたいへんなもの。「介護実技教室」では、ベッドと車イスとの移動や、介護者にあまり負担のかからない方法について、講師から説明を受ける



町長日誌

10／1～15

1日(木)幼稚園から高校までの教育関係者 260人の参加をえて県学校体育研究大会鷹巣大会が開かれ、公開授業を参観。風土館での開会行事に出席し授業の感想を述べ歓迎のあいさつをする。午後、東保育園の上棟祭が行なわれ、園児たちに餅が振る舞われ工事中の安全を祈願した。

2日(金)午前、赤い羽根共同募金キャラバン隊の2人が訪れ、メッセージを頂いた。「高齢社会を迎えています。福祉をすすめるためにも募金の輪を広めるようがんばりましょう」とあいさつした。午後、坊沢財産区管理会委員に辞令を交付した。

6日(火)午前、種苗交換会キャラバン隊3チームが県内各地を訪問しPRのため出発。出発式で、「開催がまじかです。事故の無いよう気をつけて」と励ました。

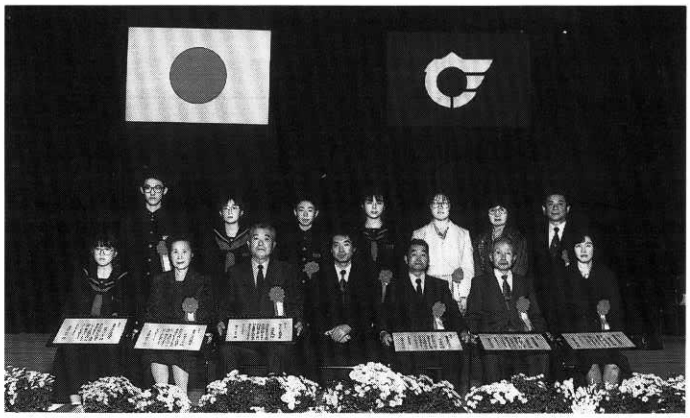
7日(水)午後、東北治水大会に出席のため秋田市に出張。

10日(土)体育の日。午前、競技場で町民健康の集いが開かれスポーツを楽しむ。午後、花壇コンクール・ひまわりコンクール表彰式が風土館で行なわれた。

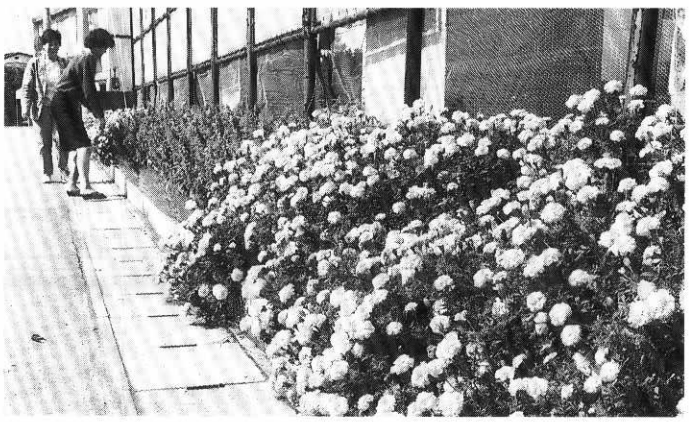
11日(日)午前、今年は種苗交換会があり文化祭が会期を早めて行なわれた。芸術文化奨励賞授賞式があり優れた業績をあげられた前田ヨシエさんら14氏を表彰する。

13日(火)空港の早期着工に向けて運輸・大蔵両省に陳情のため上京。14日帰町する。

15日(木)運輸省松尾航空局長を迎えて、風土館で講演会が開かれた。大太鼓とお揃いのはんてん姿の出迎えをうけた局長は「予定事業のトップバッター。モデルとなるよう努力してほしい」と述べられ、講演後の予定地視察でも「適地、さえぎるものもない。地形もよく工事費も安く済みそう。完成時期が早まることもある」と語られた。是非、実現することを望みたい。



▲平成4年度芸術文化奨励賞を受賞された方々



▲町長賞を受賞した田中自治会・婦人会の花壇



▲身障者との一番のふれあいはコミュニケーション。でも聴覚障害者とは、私たちがふだん使っている「話しことば」では意思の疎通ができません。「手話体験コーナー」では、手話の技術や、手話で話す「心」を体験

11月〈霜月〉

●11月の別称
霜月―木の葉も落ちて、冬のけはい。霜の降り始める月から、霜降月を略した呼称。
雪待月、神無月、暢月とも呼ぶ。

ゆかいななかま

鷹巣短歌会の巻

作歌を終生の道とし
明日への活力に

昭和二十四年、戦後の混乱も収まってきた頃、旧鷹巣営林署貯木場を会場に訳萬葉の著者である村木清一郎先生を囲んで歌会が開かれた。この歌会は二年ほどしか続かず、その後の昭和三十四年十一月、同じ場所で創立歌会を開催した。世話役は当時鷹巣営林署職員の柴田隆幸氏（現秋田市住）だった。しかし柴田氏の転勤で創立歌会も自然消滅する。

昭和四十四年、発起人佐藤八千代さん（初代会長）を中心に現在の鷹巣短歌会が生まれた。このとき世話役として石岡庄成氏、土橋茂徳氏にご尽力いただいた。昭和四十六年三月には、念願の第一回合同歌集「胡桃」が誕生。出詠者二十三名、各十首、五十ページの小冊子ではあるが当時を振り返るとき貴重な歌集となる。

昭和五十七年九月、第二歌集「水明」を発行、このときの会員は二十二名であったが若い方々の入会もあり、心強く思った。

「会員の歌歴の長短はあるものの、追憶、旅行詠、叙景などいずれの歌もそれぞれに研鑽を重ねたものであり、振り返り見れば感慨深いものがあります」との前会長の言葉が鮮やかに思い出される。

平成元年十一月、鷹巣短歌会創立二十周年記念として第三歌集「雪みち」を刊行する。出詠者二十五名、各三十首二百ページの大作となる。

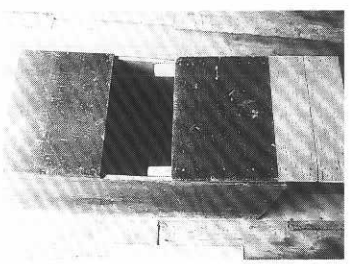
ここに現会長下野愛禅氏の言葉を引用させていただく。

「現在会員は決して多くはないが、地方にあって地道に歌を作り、その人なりの花を咲かせようと詠み続けている人たちのいることを知ってもらいたい。私たちは短歌を勉強して作歌を終生の道とし、明日への活力としたい」

短歌の好きな方々の入会を心からお待ち申し上げております。

（鷹巣短歌会会員　北島洋子さん☎62―2272）

米　櫃（こめびつ）



飯米を入れ、保存しておく入れ物。この櫃には60kg（米俵一俵分）の米を入れることができ、計量用に枡が付いている。今ではプラスチックやスチール製のものが普通だが、一部の農家などでは現在でも使われている。

〔松葉町　佐藤富雄さん〕

詰将棋



チャレンジ 広報クイズ

広報クイズへのご応募ありがとうございました。10月1日号はクイズをお休みしましたので、今回は問題の出題だけになります。

■11月1日号の問題

▼**問1**　平成四年度の町芸術文化奨励賞を受賞した人は何人？

▼**問2**　秋の犬の登録で、最も多かった犬の名前は？

▼**問3**　秋の火災予防運動はいつからいつまで？

【応募方法】

■ハガキに、問題の答えと住所・氏名・年齢・職業・小中高生は学校名と学年を買いて広報係まで送ってく



▲月に一度開かれる歌会（かかい）。会員があらかじめ詠んだ歌を参加者全員で評価し合う。このようにして詠まれた作品が、これまで「胡桃」「水明」「雪みち」という3冊の歌集になった

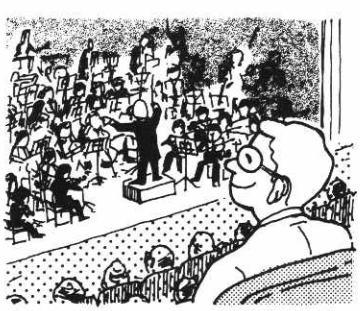


▲鷹巣短歌会の発足は昭和44年。今年で24年目を迎える。会員の平均年齢は60歳ほどだが、「作歌」という創作活動のおかげで実年齢よりもみんな若く見える

ださい。正解者の中から抽選で5名の方にオリジナルテレホンカードをプレゼントします。

■応募先＝〒018－33鷹巣町花園町19－1鷹巣町役場広報係

■締め切り＝11月15日



教育・文化週間
11/1～8日

きカヤカ君

西村 宗



〈詰将棋正解〉 3一銀打、1二玉、1二角成、同玉、4二銀ナラ、2三玉、2二飛成まで7手詰め。

〈解説〉 初手にフキ王手をすると詰みません。重い感じですが3一銀と打って、次に1二角成が好手。対して2四玉なら4四飛成、3四合駒、2三馬まで。本手順5手目4二銀ナラでも急所で、成って王が3四に逃げます。

多機能型ターミナルビルの建設を

大館能代空港

＝松尾航空局長講演会＝



予定事業から新規事業に格上げされた大館能代空港の、国の来年度予算獲得に向けた地元の熱意盛り上げのため、十月十五日、たかのす風土館で、運輸省航空局長の松尾道彦氏による講演会が開催されました。

「空港建設と地域開発」と題し、松尾局長は、「周辺開発に大いに役立ててもらいたい。ターミナルビルについては、乗降のためだけでなく、新千歳空港のように、イベントもできる多機能的なビルになるように」と話されていました。また、空港予定地を視察し、「非常にいい場所。用地買収がスムーズに進めば、開港が半年や一年は早まることもある」とし、そのために地元の協力が必要であることを訴えていました。

折りしも十月十二日の県議会高速交通体系整備促進特別委員会に、滑走路、ターミナルビルの位置、アクセス道路の計画が示され、確認されており、今後は地元の熱意とともに空港の活用法、需要の創出に全力が傾けられることになります。

長谷川耕子さん5位入賞

―べにばな国体・剣道少年女子の部―



十月四日から山形県で開催されていたべにばな国体・剣道少年女子の部（団体）で、鷹巣高校三年の長谷川耕子さん（あけぼの町）が見事五位入賞を果たしました。

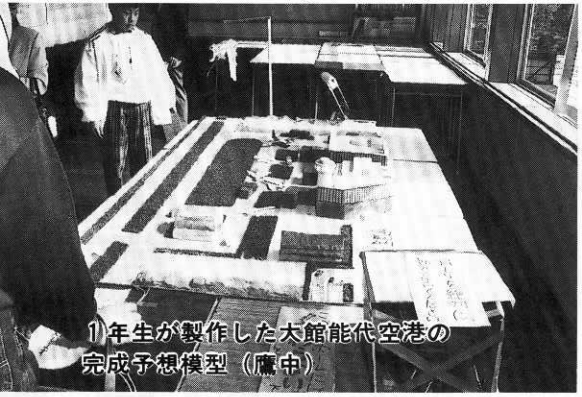
長谷川さんはこれまでの実績をかわれ、秋田県選抜チームの副将として出場。山形県寒河江（さがえ）市での大会に臨み、一回戦の広島、二回戦の徳島を破って三回戦（準々決勝）に進出、強豪の大阪と互角にわたり合い、惜しくも2―3で破れはしたものの、皇后杯得点に大きな貢献となりました。

国体剣道競技・少年女子の部は今年で三年目の新しい種目。過去二回は全国の厚い壁にはばまれていただけに、今回の5位入賞という成績は輝かしいものとなりました。



それぞれに『夢の実現』を

－鷹中祭・南中祭開かれる－


1年生が製作した大館能代空港の完成予想模型（鷹中）

好天に恵まれた十月十八日、鷹中祭と南中祭が両校の校舎と体育館を会場に開催されました。

鷹中は「夢実現への第一歩」がテーマ。学芸発表では吹奏楽部のジャズ、一年生がミュージカルに挑戦するなど、多彩な演目。また展示では、一年生が町の産業や交通事情などを分析、「こうすれば良くなる」とした研究成果が発表されました。

中でも、大館能代空港の滑走路とターミナルの完成予想模型は多くの人の目を引いていました。

一方、南中のテーマは「オーバー・ザ・トップ―夢の実現へ」。全校生徒による合唱（曲名は「ひとつの朝」）でも大勢の父兄らを前に、力強く、声高らかに『夢』を歌い上げていました。


全員で「ひとつの朝」を合唱（南中）

収穫に苦労はつきもの？

＝東保育園で栗ひろい＝

澄みきった青空に恵まれた十月七日、栄字堤沢の町有林で東保育園の年長児二十人が栗ひろいに〝挑戦〟、短い秋を楽しみました。

軍手に割ばし、それに長グツをはいて栗林に入ったものの、ほとんどの園児が栗ひろいは初めての体験とあって、イガから栗を取り出すのに大苦戦。はじめは先生に手伝ってもらいながらも、慣れてくると我先に黙々とひろいはじめ、思わぬ大収穫に大喜びでした。

園児らは収穫の半分を家に持ち帰り、残りを翌日の昼食用に提供。保育園の留守番部隊とともに栗ごはんに舌鼓を打ちながら、家で、また保育園で栗ひろいの〝苦労話〟に花を咲かせていたようでした。



若い者にはまだまだ負けません

＝老人クラブ芸能発表会＝

明るく楽しい老後のために、お年寄りたちの交流と親睦を深めることを目的とした、老人クラブ芸能発表会が、十月八日に鷹巣阿仁広域交流センターで行われ、各地区から二十一組の歌や踊りが披露されました。

三回目となる今年は、稲刈りもほぼ終了し、また、作況も平年作（昨年は著しい不良）ということで、〝米〟にかかわりのある踊りや、〝きんさん、ぎんさん〟、南国から黒人（？）が出演するなど、趣向を凝らした大熱演に、大爆笑、大歓声が送られ、終日大いに賑わいました。

また、今回発表された中から八組が、十月十七日に行われた「ふれあい広場」の演芸大会に出演し、つめかけた観客らに老人パワーを見せつけていました。



さて来年はどんな芸が出されるか、乞ご期待‼

健康広場

保健課からのお知らせ



全国糖尿病週間11月2～8日

合併症 ムリから
無知から 油断から

献血にご協力を

今月の献血車の巡回は次のとおりです。

血液を待つ多くの患者さんのために、ご協力をお願いします。

○11月3日（火）
場所＝鷹巣体育館（交換会場）
午前10時～午後4時

○11月16日（月）
場所＝○吉野子どもの村
午前10時～11時30分

○秋田サンリッツ
午前11時50分～午後1時

○鷹巣町役場
午後2時～4時30分

～成人病を防ぐ～ 高脂血症とは

血液中に、コレステロールや中性脂肪などの脂質が多すぎる状態のことを高脂血症といいます。

中性脂肪やコレステロールとは、いったいどんなものでしょうか。

○中性脂肪

代表的なものはトリグリセライドで、活動のエネルギー源になる大切な物質です。

普通は皮下脂肪として、平均約一〇キロも蓄えられていますが、食べ過ぎなどによって血液中の中性脂肪が多くなりすぎると、エネルギーがたまり過ぎて、太ってきます。

肥満は高脂肪血症の第一の危険信号なのです。

○コレステロール

一般に、悪いもの有害なものとばかり思われているコレステロールは、実は体内では重要な働きをしています。

コレステロールなしでは、からだの中のあらゆる細胞膜や、胆汁酸などをつくりだし少なければ良いというのではなく、少なすぎるとかえって脳卒中が起こりやすくなることが知らされています。

基本健診結果のよみ方 その1

20分の継続速歩で 血管をきれいに

町の基本健康診査は、8月に終了しました。

その後、検査値の異常者に事後相談を行っています。

今年度は、血清コレステロール値や、HDLコレステロール値の異常者が目立って多い状態でした。

そこで、通風や心臓病、高血圧等の予防のため、普段の生活の中で気を付けて欲しい点をあげてみました。

■血清総コレステロール値

血清総コレストロール値については正常値を一三〇以上二二〇mg／dl未満が望ましいといわれています。

低下させるコツは次のとおりです。

○肉より魚を多く食べる。
○肉食型の人は、肉の量を減らし、鶏肉にするように。
○卵黄及び、レバーの摂取を控える。
○豆腐、あげ豆腐、納豆などの大豆製品を多く食べる。
○サラダ油、ごま油などを使い天ぷらや、ドレッシングを、フライ、いため物で植物油を多く摂るよう心がけましょう。
○肥満の人は、体重を減らし腹八分目を守り、食べすぎないように。

■穀物と野菜を多く食べよう

○肉以外でも脂肪分の多いものを減らし、主食である穀物はしっかり食べてください。野菜は繊維を多く含みコレステロールを排出するのに役立ちます。

■自分に合った運動を

○よく歩き、エネルギーの消費に努める。
○一日二十分の歩行を続け、平均七千歩をめざしましょう。

（次回はHDLコレステロールです）

11月の健康ごよみ

11月上旬～下旬

■4日（水）
○3歳児健康診査
対象－平成元年9月、10月生まれ
受付－午後1時～1時20分
場所－鷹巣保健所
持参－母子健康手帳、問診票、バスタオル

■4日（水）16日（月）
○母子健康手帳と第一回妊婦教室
受付－午後1時～1時30分
（妊婦教室は3時まで）
場所－中央公民館健康相談室
持参－印かん

■10日（火）
○2歳児歯科健康診査
対象－平成2年8月、9月生まれ
受付－午後1時～1時20分
場所－中央公民館ホール
持参－母子健康手帳、問診票、歯ブラシ、バスタオル

■11日（水）25日（水）
○健康相談と健康教室
時間－午前10時～午後3時まで
場所－中央公民館健康相談室
内容－腎臓病を予防する日常生活

■12日（水）
○第2回妊婦教室
時間－午前10時～午後3時まで
場所－中央公民館健康相談室
内容－映画、講話、実技など
持参－母子健康手帳、昼食（主食のみ）トレパン、テキスト

■27日（金）
○リハビリ学級
場所－鷹巣中央公民館調理室
内容－健康相談、栄養指導

■19日（木）20日（金）
○三種混合（ジフテリア、破傷風、百日せきの混合）
19日－鷹巣地区以外の方
20日－鷹巣地区の方
場所－鷹巣中央公民館ホール
時間－午後1時～2時
対象－生後24カ月～48カ月
持参－母子健康手帳

保険税五期の納期は十一月三十日です。





犬は毎年一回、登録と狂犬病の予防注射を受けなければなりません。十月の一斉登録では、百五十匹余りが登録と注射を済ませ、今年度は六百匹余りが登録されています。

しかし、町内には二千から二千五百匹が飼われていると推測されていますので、まだ半分にも達していません。

最近では外国からの犬の輸入もふえていますので、常に狂犬病の発生に備えて、予防を行わなければなりません。

登録と注射を受ける場所は次のとおりです。

▽登録＝役場保健課衛生係
▽注射＝ペット病院か最寄りの獣医師へ

※詳細は役場保健課へ

犬のなまえ
（秋の登録分）

順	なまえ	頭数
1	タロウ	13
2	チビ	11
3	チロ	8
4	コロ	7
5	メリー	5
6	モモ マルン ゴン	4
7	ジョンチロ ポクハナコ	3

夜間当番医（夜間診療）日程表

11月	曜日	医療機関名	電話番号
1	日	奈良医院	62－1146
2	月	鷹巣病院	62－1210
3	火	佐藤外科消化器科医院	62－1420
4	水	佐々木産婦人科医院	63－0105
5	木	盛岡外科医院	62－1101
6	金	としま医院	62－1267
7	土	戸嶋産婦人科医院	62－1123
8	日	近藤医院	62－1155
9	月	北秋中央病院	62－1455
10	火	奈良医院	62－1146
11	水	佐藤外科消化器科医院	62－1420
12	木	藤原医院	62－2882
13	金	北秋中央病院	62－1455
14	土	佐々木産婦人科医院	63－0105
15	日	盛岡外科医院	62－1101

○応急の診療を要する患者。
○往診はしておりません。
○仕事や職場の都合で夜間診療を受けるケースは、診療に応じかねます。

※年齢・病気の症状にかかわらず当番医に電話等でご相談を受けてください。

10／10
体育の日

天高く心地良い汗

体育の日の十月十日、鷹巣陸上競技場を会場に健康のつどいや町民駅伝大会が行われ、澄みきった秋空のもと、約五百人が心地良い汗を流しました。

健康のつどいでは「歩こう会」やフリーマラソンで汗を流すとともに、保健婦さんによる健康チェック。五つの部門で行われた駅伝大会では、競技場周辺をコースに、熱戦が展開されました。優勝チームは次のとおりです。


小学校の部＝綴子Ｇ


青年の部＝沢口


職場の部＝グリーンメイト


壮年の部＝沢口走友会


壮年１部＝坊沢



『愛される町にしたいね下水道』
生活雑排水を考えよう

「水を汚しているのは　あなたやわたしです」

皆さんは自分の家の周りをじっくりと見たことがありますか？

隣の家との間をぬって一周りすると、トイレの前や排水管の前できっといやな気分になると思います。

水の汚れの実態はどうなのか、何が汚れの原因か探ってみると、汚れの約70％までが家庭からの雑排水によるものです。そのうちでもっとも汚れのひどいのは、台所や洗濯機からの排水です。この台所や風呂、洗面、洗濯、掃除などトイレ以外から出る排水を生活雑排水とよびます。

台所や浴室の排水、洗濯水の排水など家庭から出る排水は一人一日一五〇～二〇〇ℓとも言われています。

これらが各家庭から毎日流されているのです。

魚が住める水質はＢＯＤ５㎎／ℓ以下とされていますが、食べ物を直接川に捨てなくとも台所に残ったジュースやみそ汁を捨てても汚染につながるのです。表を見ると台所の排水がいかに川にとって大敵かがわかると思います。

※ＢＯＤ　水の汚れの度合をＢＯＤで表します。これは水の汚れをバクテリアが食べて分解するのに必要な酸素の量で水の汚れが多きいとＢＯＤは大きな数字になります。逆にきれいな水はＢＯＤの値がそれだけ小さくなります。

（　）内の量をすてたら	そのよごれはBOD(㎎/ℓ)	水にのめるめ杯かめ何要住する桶必魚に風呂が風水
使用済みの天ぷら油(500mℓ)	1.000.000	330杯
おでん（500mℓ）	74.000	25杯
日本酒（189mℓ）	200.000	24杯
牛　乳（200mℓ）	78.000	10杯
みそ汁（200mℓ）	35.000	5杯
米のとぎ汁（2ℓ）	3.000	4杯

※風呂桶１杯は300ℓ、魚が住める水質はＢＯＤ5g／ℓとして計算。

暮らしの情報

INFORMATION



行政相談日 今月は10日

行政についての不満や要望がありましたら、いくら些細なことでも遠慮なく申し出てください。

▽日時＝11月11日（水）
　午前10時～午後3時
▽場所＝中央公民館
▽行政相談委員＝近藤栄一
　材木町6－30
　☎六二－二一一〇

人と車にやさしい道を

町では、道路を利用する人や車の安全のために、交通安全施設などの整備を進めております。

日頃、利用している皆さんの側から、道路又は、道路標識などについて、広くご意見をいただき、より良い整備を心がけたいと思っております。お気軽にお寄せください。

○連絡先＝鷹巣町役場建設課

犯罪捜査にご協力を

治安の良い国といわれる日本も、最近は暴力団員の一般市民に対する民事介入暴力事件、外国人による殺人、強盗事件や、けん銃を使用した凶悪事件、幼児等を対象とした誘拐や、性犯事件などが増加しています。

警察では、11月1日から11月30日までの一カ月間、指名手配被疑者の追跡捜査を重点に実施いたします。

早期に検挙するためには、町民の皆さんのご協力をいただくことが大切です。

○犯罪について知っていることはすぐに通報を
○聞込み捜査にご協力を
○被害に遭ったときは必ず届出を
○「事件かな」と思ったらすぐに一一〇番を―
○指名手配犯人の検挙にご協

ハローワーク求人情報

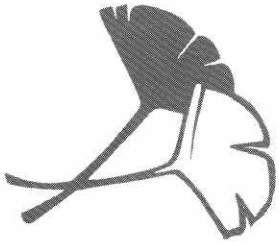
問い合わせは
ハローワーク たかのす
（大館公共職業安定所鷹巣出張所）
TEL 0186－62－1240

【男子】

職種	年齢	基本給（万円）	資格免許	業種	就業場所
外回り裁断	19歳～55歳	10.5～18	普通免許	子供、婦人服の製造に伴う裁断等	鷹巣町
集配運転手及び助手	20歳～40歳	15～40	普通免許 大型免許	北秋田郡内の荷物運搬及び長距離輸送	鷹巣町
ばね製造工	18歳～29歳	13.2～18		自動車用スプリングの製造	森吉町
木型工（見習）	18歳～30歳	14～20		材料の木取り及び加工仕上げ	鷹巣町
一般機械運転手	18歳～55歳	20～22	普通免許	一般機械の運転	阿仁町
一般作業員	60歳以下	15～20	普通免許	板金加工作業に伴う補助業務	森吉町
大工	20歳～55歳	20～30	経験者	土木工事にかかる型枠造り	森吉町
業務担当	55歳～65歳	10～12	普通免許	商品の荷受け、商品管理、清掃等	鷹巣町
土工	18歳～55歳	16～17	普通免許	一般土工	阿仁町
配送係	18歳～45歳	15	普通免許	北秋田郡内での荷物配達等	鷹巣町

【女子】

職種	年齢	基本給（万円）	資格免許	業種	就業場所
事務職	20歳～35歳	11.5～15	普通免許	一般事務全般（製造関係）	合川町
事務職	20歳～35歳	10.235	普通免許	一般事務（運送関係）	鷹巣町
一般事務	20歳～45歳	10～12		一般事務（販売関係）	鷹巣町
調理	18歳～55歳	11.25	普通免許	調理及び会計等	合川町
カウンター係（パート）	20歳～55歳	時間給700		娯楽業	合川町
セールスドライバー	19歳～40歳	13～20	普通免許	宅配業務等	森吉町
集配運転手及び助手	20歳～40歳	15～40	普通免許 大型免許	宅配業務等	鷹巣町
縫製工	18歳～50歳	10.75		婦人服の縫製	鷹巣町
縫製工員	18歳～50歳	9.8～11.28		婦人服スカート縫製	鷹巣町
配送係	18歳～45歳	15	普通免許	宅配業務等	鷹巣町





力を
どんなささいなことでも警察までご一報をお願いします。

〝農家の皆さん〟複式簿記学校へ入校しませんか

農業を産業として自立し、高い経営管理能力と企業者マインドに基づく農業経営を確立させるため、その基本となる複式簿記の記帳の推進を図り、農家のみなさんの経営管理能力の向上に役立てたいと願って開校いたします。
気軽に入校してください。

▽期間＝一期、11月～3月
二期、4月～10月
計34回、一〇〇時間

▽内容＝複式商業簿記の原理と実務を演習中心に学び、日本商工会議所簿記検定3級の技能習得をめざす。
週1～2回　1回の学習時間3時間
二期・一期で学んだ基礎知識の「農業簿記」への応用学習と資金運用、税務、経営診断など経営関係セミナーを聞く
月1回・1回の学習時間は3時間

▽会場＝広域交流センター

▽費用＝教材費、五〇〇〇円

▽対象＝20歳以上と45歳未満の農業経営者と、そのパートナーとし、定員は30名

▽期限＝11月5日まで、町の農業委員会まで申し込みください。

※詳細は、役場内、農業委員会☎六二―一一一（二五一）

年賀はがき発売は二日から

来年のお年玉つき年賀はがきは、十一月二日から発売になります。

種類は、無地四十一円、絵入り四十六円（朝陽・紅葉・かまくら）で三円の寄付金が含まれております。

また、目の不自由な方は、電話等で申し込みがある時は自宅へお伺いします。

十二月十五日から二十日までの期間に年賀はがきを差し出した方には、おたのしみプレゼントが当たる抽選券を差



講習会

新たに老齢年金を受ける皆さんを対象に、受給後の諸手続きなど受給者が必要とする基礎知識の学習を目的として、年金受給者の集団指導を実施いたします。

○日時＝11月19日（木）
正午より

○場所＝広域交流センター
（☎六三―二三一一）

○内容＝受給後の手続き、アトラクション、友の会加入受付他

証書の交付

年3回（4月、8月、11月）支払いをしている老齢年金の証書を次の日程で交付します。

○日時＝11月6日（金）から11月11日（水）
午前8時30分～5時まで。

○場所＝役場町民課年金係

○持参＝保管証と印かん

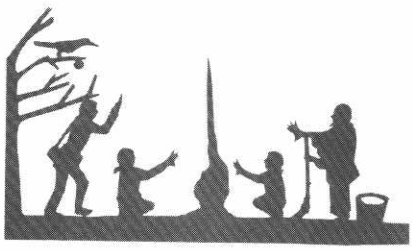
ミカンやカキの皮の利用法

香りや彩り、隠し味に

みかんなどの柑橘類は独特の香りがします。
これは皮の表面にある小さな粒々（油胞）にリネンやエステルなどの香りの成分が含まれているからです。
ミカンの皮を漬物や、おひたしの上に細切りにしてのせたり、細かく刻んで七味唐辛子に入れると、香りと彩りもよいものです。
また皮を、天日に干し布袋に詰めお風呂に入れます。
ビタミンCの働きで、毛細血管が刺激され温まり湯冷めしません。
干していない皮を袋に詰めお風呂に入れると油胞が溶けて肌がツルツルになります。おためしください。

出稼ぎをされる皆さんに

■出発前にまず**健康診断**を受けましょう。
■**出かせぎ互助会**にぜひ加入して出かけましょう。
■出かせぎする場合は、かならず**職業安定所の紹介**により町の出かせぎ相談所に届出てから出かけましょう。
■募集人から勧誘を受けたときは、**許可書（募集従業者証）**の提示を受け、就労・賃金などの**条件をよく聞いて**から、つとめ先をきめましょう。
■**就労する事業所**の名称・所在地・宿泊の所在地・帰る予定日などを正確に書いて家族に**知らせておきましょう。**
■出かせぎ手帳・印鑑・現金は身からはなさないでおきましょう。
■事業主が約束した支払い日になっても払わない場合は、就労地または郷里の**労働基準監督署**に出かせぎ**労働者手帳**（賃金未払確認書）を提供して申告してください。
■家族にかならず**たより**を出したり、電話をしましょう。



職員募集

米内沢公立病院

公立米内沢総合病院では、次の職種の、職員を募集しております。

○薬剤師……30歳以下
○臨床検査技師…30歳以下
○理学療法士……30歳以下
○作業療法士……30歳以下
○保健婦……40歳以下
○助産婦……40歳以下
○看護婦（士）…40歳以下
○試験科目、その他
専門科目、国語、作文
面接、健康診断
○提出書類
履歴書、成績証明書、免許証の写し又は卒業見込証明書
○その他
通勤上便宜のよい方
○締切日
11月14日（土）正午まで
○試験日
11月18日（水）午前9時
○書類提出先
公立米内沢総合病院総務課
森吉町米内沢字林の腰3
※詳細は米内沢総合病院へ
☎七二―四五〇一

善意

町社会福祉協議会へ次の方々から寄付金がありました。ご芳志に感謝いたします。

▽鷹巣町アパレル振興会から第一回アパレルまつりの収益金の一部として十万円
▽前山若妻会（会長熊谷京子）から第五回ガレージセールの収益金として三千円

香典返し

このたび次の方から、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に感謝いたします。

▽東上綱＝柴田廣治さんから亡母ミサさんの香典返し
▽元町＝河田良作さんから亡母キサさんの香典返し
▽新屋敷＝戸嶋廣志さんから亡父長治郎さんの香典返し
▽花園町＝長崎一男さんから亡母キクエさんの香典返し

慶弔だより

10月1日～15日

誕生おめでとうございます

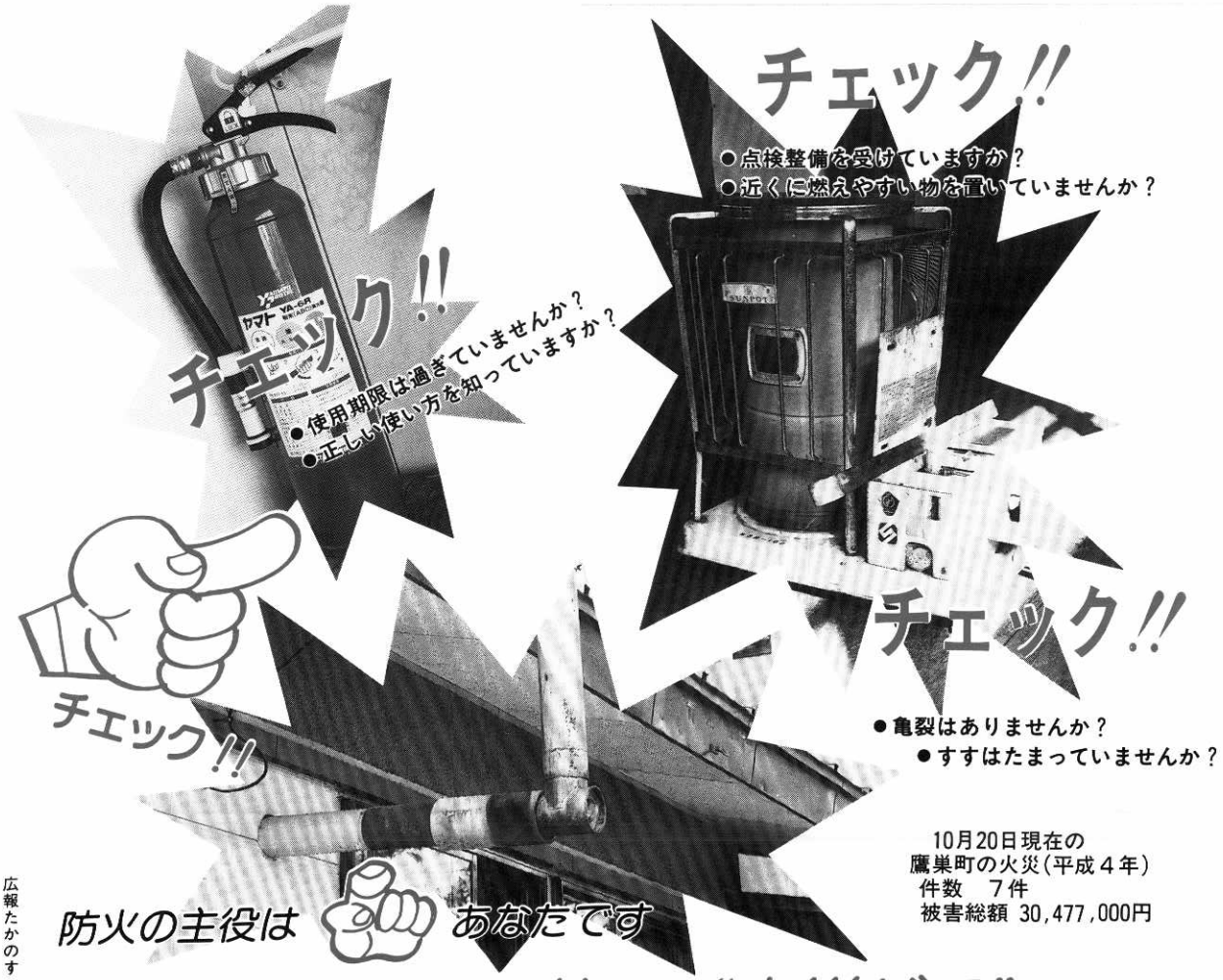
戸澤海咲（敬悦 長女）元町
布田勇樹（英範 長男）品類
杉田裕樹（博 長男）岩坂
成田渓子（重昭 二女）新田中

二人の前途を祝福いたします

（相澤正寿 藤齋仁美）株式会社大館市
（津谷則行 伊勢町）
（小林千代美 上小阿仁村）
（武石寿樹 材木町）
高橋真澄 秋田市

おくやみ申し上げます

折原傳之助（66歳）元町
永井イト（83歳）坊沢上町
草苔カツ枝（87歳）綴子下町
鈴木ジュン（84歳）上船木
五十嵐サダ（92歳）元町
橋本富藏（56歳）赤利又



10月20日現在の
鷹巣町の火災(平成４年)
件数　７件
被害総額 30,477,000円

防火の主役は　あなたです

『点検を重ねて築く“火災ゼロ”』

（統一標語）

秋の火災予防運動実施中!!

11月１日(日)～７日(土)

秋は暖房器具の使用、たき火、ゴミ焼など火災の発生しやすい季節です。家族みんなで気をつけて火災の発生を防止し、大切な人命と財産を守りましょう。

- ストーブ等の暖房器具は、点検整備を行ってから使いましょう
- 天ぷら油による出火防止および初期消火方法について家族で話し合いましょう
- 火災の早期発見、初期消火のため家庭用の消火設備等を備えましょう
- 防火に関する講習会や映写会等を開催し、火災予防の正しい知識を身につけましょう

広報たかのす　11月1日号（No.731）
編集・発行　鷹巣町役場総務課広報秘書係
秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号
☎0186・62・1111　FAX0186・63・2586